

# 外国語活動指導案

指導学年 6 学年

対話的な学習を目指すために

就きたい職業について理由を含めて伝え合い、会話を相手をかえながら何度も繰り返し会話する活動を取り入れたことは、相手に尋ねたい、伝えたい気持ちを持ちながら友達と会話するために有効であったか。

1 単元名 What do you want to be? (第5時/全8時間計画)

2 本時の学習

(1) ねらい 将来就きたい職業について、理由を含め伝え合おうとする。

(2) 表れてほしい児童の意識(姿)・【見取りの方法】

将来就きたい職業について、意欲をもって理由を含め伝え合い、会話を続けようとする。

【行動観察・振り返りカード点検】

(3) 展開

過程	学習活動 主な発問(□) 予想される児童の反応(・)	時間	指導上の留意点
導入	1. Greeting 2. Small Talk ペアで、就きたい職業とその理由について対話をする。 What do you want to be? I want to be a ~. Why? I like ~. I want to~. I'm good at ~.など	2 8	・一問一答で終わらないように会話の際のポイント・リアクション等を意識させることで、楽しく会話を続けることを確認する。 ・迷った表現について全体で共有することで、児童の表現の幅を広げることにつなげていく。
	3. Goal 就きたい職業について、( )を含め伝え合う。 単元末の活動に向け、めあてを決定する。	2	・必要感をもって思いや考えを伝え合えるよう単元末の活動を最終目標に今日の活動の見通しを持たせる。 ・児童と教師がやり取りをしながらめあてを引き出していく。
展開	4. Chants 'What do you want to be?'	3	・本日のターゲットセンテンスを繰り返し声に出させるよう、声掛けをする。
	5. Listen and Talk 将来の夢とその理由について、指導者の話を聞いたり、やり取りしたりする。	7	・児童を巻き込みながら話をし、理由に焦点を当て、伝え方について全体で学び合えるようにする。
	6. Activity ペアになって就きたい職業と理由について尋ね合う。 相手をかえ、インタビューを繰り返す。	10	・理由、感想などを伝え合い、会話を続けること、楽しむことを確認する。
終末	7. Read & Write 2 聞きなれた文を読んでみる。 □に自分の付きたい職業を丁寧に書き写す。	5	・自分の夢について読む・書き写すことで読む・書くことに慣れさせる。
	8. Sound and Letters サウンド・テニス 始まりが「j」の単語を制限時間内に発表し合う。	5	・jの音から探すようにさせる。
	9. Reflection 本時の活動を振り返り、振り返りカードに記入する。	3	・今日のめあてにもどり、自分を振り返りをさせる。

(4) 評価

・就きたい職業について、理由を含めて伝え合っているか。